

©兵庫県 2007

平成30年度
兵庫県高齢者の集い

楽しくなる夢中になる
笑顔になる!

兵庫県知事と県老連との意見交換会

そんな老人クラブを
目指して!

紙面のご案内

2~3 兵庫県高齢者の集い

4~6 県老連事業報告

7 県からのお知らせ

8 魅力あふれる多彩な活動

9月18日に兵庫県公館において、兵庫県・兵庫県老人クラブ連合会主催による「兵庫県高齢者の集い」と「兵庫県知事と県老連との意見交換会」を開催しました。(詳細は2~3ページ)

2019年度版
「老人クラブ会計簿」
「老人クラブ活動日誌」
のご案内

全国老人クラブ連合会発行



(画像はイメージです)

◎会計簿

だれでも簡単につけられます。
A4判 予価360円(税込)

◎活動日誌

活動記録簿、年間の計画・実績報告書を作成するのに便利です。
A4判 予価648円(税込)

会計処理・活動記録の透明性確保のために是非ご活用ください。
お申し込みは市町老連でとりまとめて、12月初旬までに県老連へお申し込み下さい。

【ご寄付のお願い】

平成25年4月1日から本会は公益財団法人へ移行しています。本会への寄付金については、税制上の優遇措置が受けられることとなります(詳細は税理士等にお尋ねください)。個人・法人・団体とも金額は問いません。事業計画に沿った公益目的事業に充当させていただきますので、高齢者の福祉の向上のためにご支援をよろしくお願いいたします。

発行 公益財団法人 兵庫県老人クラブ連合会
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館内
TEL (078) 332-0574
FAX (078) 332-3556
Eメール hyorolen@oak.ocn.ne.jp
URL http://www.hyorolen.or.jp

のじぎくクラブ兵庫

検索

平成30年度 兵庫県高齢者の集い



今年度も盛大に！
会場に約600名の
県内会員集う！



平成30年度兵庫県高齢者の集いを9月18日、兵庫県公館にて開催し、県内各地から約600名の会員が参加しました。

開催前には、兵庫県知事と県内9ブロック老連の代表、県老連女性・若手委員長が、さまざまな意見を交わしあう「兵庫県知事と県老連との意見交換会」を開催。

高齢者の集いでは、まずはじめに90歳以上で現在も健康で活躍され、社会活動に貢献されている24名の方に、高齢者特別賞が贈られました。また、永年にわたり老人クラブ活

動に貢献された個人や団体に対し、兵庫県知事・兵庫県老連会長から表彰状が手渡され、会場からはその功績に盛大な拍手が送られました。また、全老連の活動賞ならびに100万人会員増強運動特別賞の伝達も行いました。

続いて来賓の松本隆弘県議会議長より祝辞をいただき、大会宣言(案)の朗読が行われ、式典は終了。第2部のサークル活動発表で披露されたのは、宝塚市老連による楽器演奏と芦屋市老連による三味線演奏。それぞれ熟年の磨かれた演技で、集いに華を添えました。

東播磨ブロック

老人クラブのイメージアップを図るには

県老連理事
金川 寛 (加古川市)

団塊世代が高齢者の仲間入りをし、老人クラブに加入しなくても、趣味の仲間同士楽しくやればよい等に考え方も変わっています。

会員増強の取り組みについては、老人クラブ単独では、現状の打開は難しいので、健康で元気な高齢者を増やし、地域に貢献する老人クラブに対し、県全体、官民一体となって行える、老人クラブのイメージアップを図れる打開策の提案や老人クラブのあり方への助言をお願いします。

北播磨ブロック

魅力ある老人クラブを情報発信

県老連副会長
真鍋 宣征 (西脇市)

会員および未加入者が、老人クラブは楽しく、信頼できると思える「魅力あるクラブづくり」に取り組み、各方面への働きかけや情報発信ならびに広報活動を進めます。加西市老連では、「シニアのためのスマホ活用インスタ教室」を実施しています。

各種研修での貴重な意見を尊重し、新しい取り組みや現代に即した活動を行う人材を確保し、先輩が創りあげられた老人クラブを良いものにし、新しい時代の老人クラブに挑戦します。

中播磨ブロック

健康づくりや3世代交流に取り組む

県老連理事
藤岡 修 (福崎町)

中播磨ブロック3町は、県内老連の中で会員加入率および1クラブの会員数は県下1位。元気な高齢者を目指す健康長寿づくりが最大の目標です。

健康づくりとして、グラウンド・ゴルフ、ウォーキング、いきいき体操・ふくろう体操を実施。老人ホームの慰問や幼稚園での3世代交流事業のほか、独居や寝たきり老人の会員を訪問しています。地域の子供達とさつまいも堀り、稲を育てる体験や餅つき大会で世代交流も図っています。

阪神南ブロック

「西宮いきいき体操」でクラブの魅力アップ

県老連理事
山崎 喜夫 (西宮市)

西宮市老連は、「会員増強運動」の推進と「西宮いきいき体操」の普及に力を入れています。会員増強では、老人クラブの魅力を高めるとともに、市老連として単位老人クラブへの支援策を講じる必要があります。また、「西宮いきいき体操」は、大変好評で当会老人クラブの魅力の一つとして、取り組んでいます。今後は、運転免許証の自主返納を推進したいので、「運転経歴証明書」の提示による特典の拡大をお願いします。

阪神北ブロック

県有地を常設のグラウンド・ゴルフ場に

県老連理事
丸山 敏勝 (三田市)

三田市老連では、誰もが気軽にいつでもグラウンド・ゴルフを楽しめるよう、今年4月より有馬富士森林公園の芝生広場を三田市から借り受け、常設のグラウンド・ゴルフ場を開設しました。芝生の管理は、市老連が市から歩行型芝刈り機をその都度借用しています。

現在借用している広場は狭小なため、県所有地をグラウンド・ゴルフ専用グラウンドとして借用すること、乗用芝刈り機の貸与が出来ないか伺います。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

若手委員会

業務改善やOA化で組織強化

県老連副会長
山口 幸雄（南あわじ市）

老人クラブは、クラブ活動を次世代に引き継ぐため、組織の維持に総力挙げて取り組まなければなりません。定例事業を実施するのが精一杯で、役員・後継者づくりに時間が取れません。このため業務改善やOA化によるスピード化等が必要です。

新たな事業等は若手会員に、継続的な事業には高齢会員が当たり、行政の支援をお願いします。行政と協働で、地域の活動には老人クラブが地域に役立つ事業展開を行い、次世代への指針を示していきたい。

西播磨ブロック

「地域のつながり」で防災や高齢者支援

県老連理事
木村 幸雄（上郡町）

平成30年7月豪雨の際、避難指示や避難勧告が出されていたにも関わらず、多くの方が逃げ遅れました。助かった人は、「近所の人の声かけで避難した」とのこと。「地域のつながり」が必要だと実感し、防災・防犯・子育て支援・高齢者支援等に繋がるものです。

地域ネットワークの構築が急がれ、上郡町でも協議体を設置し、老人クラブも参加して町づくりを協議しています。自助・共助の面で努力しますので、公助の面でのご支援をお願いします。

但馬ブロック

運転免許返納者に対しバス利用助成を

県老連副会長
田畑 勉（豊岡市）

但馬地域での運転免許返納は、高齢者の生活圏の縮小や社会的交流の減少になります。継続する場合、地域限定免許制度の創設、免許返納者にはバス等の乗車券の助成をお願いします。

但馬地域には7公立病院がありますが、これらの病院への通院には地域によっては1日を要します。へき地の医療に従事する医師不足により多くの診療所が閉鎖しています。県養成医師には、一定期間公立病院だけでなく『診療所』への派遣をお願いします。

丹波ブロック

小規模単位クラブにも人数に応じた助成を

県老連理事
羽田 登喜雄（篠山市）

老人クラブは、関係機関や団体等と連携し、友愛活動や見守り活動などの「地域支え合い事業」を積極的に推進しています。

高齢化や加入会員の不足等とあわせて、2～3集落で1クラブを形成している場合、事業の連絡や調整が困難な時があり、ますます衰退します。誰もが自分の集落の中で活動したいのです。単位クラブの補助金制度を見直し、会員数30名未満のクラブでも1クラブとする制度（人数に応じた補助金）への見直しを要望します。

淡路ブロック

助成額の増額で有償ボランティアを配置

県老連理事
市川 富夫（南あわじ市）

貸切りバス運賃の適正化等により、利用者負担が重くなりました。老人クラブ活動にバス利用は欠かせないものであり、県民交流バスの補助額の増額および利用エリア拡大をお願いします。

単位クラブのリーダーは、会員への事務連絡と事務処理が十分には出来ていません。県・市の助成額を増額し会員も負担する中で、事務処理の有償ボランティアを置くことで、リーダーの負担軽減に繋がれば、単位クラブ廃止を防ぎ、活動の場も広がります。

女性委員会

仲間づくりが出来れば楽しく実践

県老連副会長
古家 憲子（市川町）

女性は、責任感が強く、行動力があります。男性の理解と協力も大きな力です。大切な事は仲間づくりだと実感します。芸能発表会・バザー・サークル活動等の活動、それら活動への話し合いでも、仲間づくりが出来ていると、素晴らしいアイデアが出てきて楽しく実践できます。

高齢者が安心して楽しく生活するために、フレイルの予防はもちろん、老人クラブの力に県の取り組みがカバーされ、市町が実践し老人クラブが動くことは素晴らしいです。

知事からのコメント



老人クラブは情報発信の
充実により魅力アップを

兵庫県知事 井戸 敏三

県内老人クラブ連合会
代表者等からの発言に対し、井戸兵庫県知事から

次のような助言や提案をいただきました。
ワールドマスターゲームズが2021年に兵庫県内でも開催される。スポーツを通じた老人クラブ活動に取り組んでほしいので、体育協会などとも相談してほしい。
また、老人クラブは仲間以外への情報発信が十分でないと思うので、一般の人にも投稿してもらおうオープンなサイトを設けるなど、SNSを通じて気楽に地域の皆さんに情報発信すれば、活性化に繋がると思う。

会員増強について、若い高齢者に地域活動のリーダーといった役割を作って応募してもらおうようにすれば、会員になる人が出てくるのではないかと。高齢者が自分の子どもである「お父さんお母さん世代」と交流することに焦点をあててほしい。
災害弱者は一人では避難出来ないで、誰かに手伝ってもらわないといけない。日頃から個人ごとに役割分担してチームでの支援体制を作れば、地域の防災力が高まる。

健康づくりが医療費の削減につながっている。県老連に相談窓口を作って、分野ごとに体協や社協、県ともタイアップして、健康づくり活動に頑張っていたきたい。
役員を支援する有償ボランティアは、まずは無償ボランティアとして若い人に手伝ってもらう方法があるのでは。
仲間づくりの男女の役割分担について、活動には創意工夫をして、地域に相應しい活動を展開してほしい。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

兵庫県老連役員の交代がありました

兵庫県老人クラブ連合会では、ブロック老人クラブ連絡協議会および市町老人クラブ連合会の役員交代に伴い、次の方々が平成30年5月31日付で副会長、理事および監事に就任されました。

なお、任期は前任者の残任期間となり、副会長および理事は平成31年5月の定時評議員会まで、監事は平成33年5月の定時評議員会までです。

県老連役職名	氏 名	市町老連役職名
副 会 長	田畑 勉	豊岡市老人クラブ連合会会長
理 事	丸山 敏勝	三田市老人クラブ連合会会長
理 事	藤岡 修	福崎町老人クラブ連合会会長
理 事	木村 幸雄	上郡町高年クラブ連合会会長
理 事	羽田登喜雄	篠山市老人クラブ連合会会長
監 事	伊澤 健	朝来市老人クラブ連合会会長



グループ討議の様子

7月10日と11日の両日、舞子ビラ神戸（緑風館）で市町老連会長研修会を開催。各市町老連から会長ほか36名が参加しました。

一日目は、県老連の小前専務理事兼事務局長から「老人クラブの現状および

県老連の組織および取り組み」の課題提起を報告

平成30年度 市町老人クラブ連合会会長研修会



老連活動の活発化へ向けて積極的な討論展開

「単位クラブが休止・廃止にならないためにすべきこと」をテーマに6つのグループに分かれ、それぞれの悩みや意見などを発表、討議が行われ、熱心に課題に挑みました。その後全体会、懇親会と続き一日目は終了。

二日目は、いきいきクラブ体操でスタートし、兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課企画調整

班長の北條龍作氏による行政説明や（公財）兵庫

県生きが「創造協会理事長の柳瀬厚子氏の「男女

共同参画社会の実現に向けて―老人クラブへの期

待―」と題した講演が行われました。



北條 龍作氏による行政説明(左)と柳瀬 厚子氏による講演(右)

平成30年度 市町老人クラブ連合会 女性・若手リーダー研修会



女性・若手の意見でクラブの課題解決の糸口を!

7月17日 東播磨・北播磨・淡路ブロック 加古川市
7月20日 中播磨・西播磨ブロック たつの市
7月24日 但馬・丹波ブロック 養父市
9月10日 阪神南・阪神北ブロック 伊丹市



東播磨・北播磨・淡路ブロックの様子



阪神南・阪神北ブロックの様子

若手の皆さんの枠にとらわれない発想で、老人クラブ活動のさらなる活性化を図るために毎年開催

の研修会は、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

若手の皆さんは、女性・

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています



加西市老連の熊谷副会長による事例発表

二日目は、奈良県立医科大学地域医療学講座教授の赤井靖宏氏による「あなたは知っていますか？こんなに怖い慢性腎臓病（CKD）」健康長寿の秘訣はCKD予防にあり！」と題した講演や全体会議が行われました。

平成30年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会が、6月14日、15日の2日間、奈良県橿原市の「THE KASHIHARA」で開催されました。

地域包括ケアシステムの構築に向けた研究討議の第2分科会で、加西市老人クラブ連合会の熊谷副会長が、加西市老連の従来のサロン活動をさらに発展させた友愛活動など、様々な取り組みを紹介しました。

平成30年度 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会

近畿各地の老連事例発表
会員増のヒントを探れ！



会長をはじめ23名が参加。一日目の基調報告では全老連参事の岡本まゆみ氏より、高齢者、老連を取り巻く社会情勢や今後の取り組みに向けて、若手の積極活用などの必要性が報告されました。

震災・豪雨被災地支援

兵庫県老連では、女性委員会と若手委員会が中心の取り組みで、8月6日に平成30年7月豪雨被災地の岡山県老連に「元



平成30年7月豪雨被災地に「元気うちわ」を贈る

兵庫県老連では、女性委員会と若手委員会が中心の取り組みで、8月6日に平成30年7月豪雨被災地の岡山県老連に「元



会員みんなで心を込めてうちわを作成

「元気うちわ」520本を贈りました。兵庫県では阪神淡路大震災の際に全国各地から心温まる支援をいただき、仲間同士のきずなの大切さを学びました。「元気うちわ」は、豪雨災害で被災された方々に励ましの「心」を贈るため、市町老連の女性委員会を中心に、白紙のうちに書や絵手紙風のメッセージを書いていただきました。これまで、東日本大震災の際に被災地の宮城県、岩



今年も淡路の玉ねぎを福島へ、全国へ



6月2日に、南あわじ市で淡路ブロックの役員若手委員そして兵庫県内の有志合わせて55名で、3,910キロの玉ねぎを収穫しました。収穫作業の間には会員間の交流を図り、有意義な時間を過ごしました。

玉ねぎは、全国から申し込みいただいた方々にお届けし、福島県の檜葉町老連と大熊町老連に震災支援として送りました。檜葉町老連からは、メッセージが書かれた多くのお礼のはがきをいただき、大熊町老連からは、「大熊町老連会員交流親睦会」においてお配りいただき、喜ばれたとのお礼状をいただきました。



農園での収穫風景

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

県老連の今後の主な行事予定

月	日	事業名	開催地
10月	10	第6回グラウンド・ゴルフ県大会 及び交流戦	篠山市
	18	大阪府老連若手委員との交流会	篠山市
	20～21	ふれあいの祭典 健康福祉まつり	明石市
11月	8	第5回健康ウォークラリー県大会	南あわじ市
12月	4～5	第47回全国老人クラブ大会	沖縄県宜野湾市

「のじぎくクラブ兵庫助成事業」は10団体に

本年度の「のじぎくクラブ兵庫助成事業」は、
下記の10団体に決定しました。

◆芦屋市老人クラブ連合会「はびねすカード事業促進と会員増強」

◆三木市老人クラブ連合会「スポーツ大会」

◆加古川ベルタウン銀鈴会（加古川市）

「地域貢献活動事業、防災・減災研修事業」

◆川原えびすクラブ（豊岡市）「防災訓練事業」

◆出石町寿会連合会（豊岡市）「永楽ショー」

※8ページで紹介しています。

◆奈佐長寿会（豊岡市）「三世代交流そば打ち大会」

◆物部老人クラブ（朝来市）

「『短歌クラブ』を通した心豊かなふるさとづくり」

◆駅前老人クラブ（西・中・東）3クラブ（香美町）「健康寿命を延ばす」

◆五色町一広石中老人クラブ（洲本市）「宮山桜公園再生事業」

◆川西みどり会（洲本市）「クラブ活性化と新規会員加入促進」

兵庫県に対し平成31年度予算要望を実施

兵庫県老連では、平成30年9月5日中村会長と4副会長が、兵庫県健康福祉部の上田賢一少子高齢局長に対し、平成31年度県予算について要望を実施しました。



今回の新たな要望として、現在は定額となっている単位クラブへの助成を会員数に応じた助成も行うこと、あわせて30人以上となっている単位クラブへの助成の要件を緩和するよう要望しました。

また、子育て支援や地域の見守り活動、健康づくり・介護予防活動への助成も引き続き要望しました。

老人クラブ保険感謝状の贈呈

平成26年度から毎年、全老連指定代理店有限会社シニアサービス社より、保険の普及拡大に協力し、実績をあげた市区町村老連に対して、感謝状が贈呈されています。

本年度は、平成29年度契約実績が前年度（平成28年度）と比較して高い加入実績（5万円以上の契約増）をあげた、下記の市町老連に贈呈されることになりました。

引き続き、老人クラブ保険の普及拡大にご協力をお願いします。

平成30年度感謝状贈呈老連 （兵庫県分）	西宮市老人クラブ連合会
-------------------------	-------------

老人クラブ会員向けに3つの保険で安心補償

① 傷害保険 24時間型

自分がケガをした時の保険です。（病気および他人に与えたケガは対象外です。）

対象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。（1人1口加入）
ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体傷害保険です。

補償範囲：「24時間型（掛金3タイプ）」と「活動型（掛金3タイプ）」

掛金：〈24時間型〉お一人掛金年額 10,000円、5,000円、3,500円

〈活動型〉お一人掛金年額 2,000円、1,000円、500円

補償内容：死亡・後遺障害保険金（後遺障害保険金はクラブ活動中のみ）／入院保険金／手術保険金／通院保険金

保険期間：掛金払込み日の翌月1日から1年間

② 傷害保険 活動型

③

賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。（自分のケガは対象になりません。）

① 対象：老人クラブ（全員加入が条件となります） ② 保険期間：毎年10月から1年間
③ 掛金：1人年額100円（最低引受保険料3,000円） ④ 補償：支払限度額1億円

公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係
TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767
〒100-8822 東京都千代田区有明3丁目6-14 三久ビル1階102号
（取扱代理店）有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768
（引受幹事保険会社）東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。
「老人クラブ傷害保険」
■活動型・老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険。
■24時間型・総合生活保険（傷害補償）
「老人クラブ活動専用賠償責任保険（施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険）」
ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ3つの保険のご案内（パンフレット）」「概要」
「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店
までお問い合わせください。 18-T02023 平成30年6月作成

年齢制限なし
万に備え安心な補償

老人クラブ会員だけが利用できる保険です。
団体割引が適用されています。他人の物を壊したり、ケガをさせた時の「賠償責任保険」と自分がケガをしてしまった時の「傷害保険」に加入して、元気に活動しましょう。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

兵庫県からのお知らせ

県産木材の手ざわり ぬくもりを子どもたちに届けよう

兵庫県では「ふるさとひょうご寄附金（兵庫県版ふるさと納税）」を活用して、兵庫の木でつくられたおもちゃを保育所や幼稚園等の子どもたちに贈る「ひょうご孫ギフトプロジェクト」を実施しています。



ふるさと兵庫の木のぬくもりを感じ、ふれ合うことで、未来を担う子どもたちに豊かな感受性を育んでもらいたいと考えています。

5万円以上の個人寄附をいただいた方には、県内企業による子育てグッズを集めた特製カタログ「みどりのひょうごっこ」を送付いたします。カタログからご希望のギフトを申し込むと、知育玩具や初めての将棋セット等、お孫さんやお子さんのための素敵なプレゼントが届きます。（寄附により、実質2千円の負担で、所得税・住民税から一定の税控除が可能です）

多くの皆様からの寄附をお待ちしております。

・「ひょうご孫ギフトプロジェクト」の詳細はこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf11/magogihuto.html>

・ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」からも寄附をお申し込みいただけます。

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/28000/294208>

お問い合わせ先

兵庫県健康福祉部少子高齢局こども政策課

☎:078-362-3197

知っていますか？ ヘルプマーク

援助が必要な人のためのマークです

外見からは分かりにくい内部障害や難病の人、妊娠初期の人などが、周囲から援助や配慮を受けやすくなるよう身に付ける「ヘルプマーク」。兵庫県でも今年1月から導入しています。

ヘルプマーク（タグ）を無料で交付中

窓口での申請者にはその場で交付します。郵送、ファクス、メールでの申し込みは、所定の申請書を県ユニバーサル推進課へ。後日郵送します。

【対象者】障害（身体、知的、発達、精神）、難病、妊娠中、高齢、傷病などにより援助や配慮を必要としている人（障害者手帳や要介護認定などの有無は問いません）



ヘルプカードを県ホームページから自由に印刷できます



お問い合わせ・申込先

兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課

☎:078-362-4379 FAX:078-362-9040

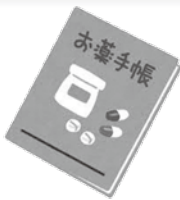
E-mail: universal@pref.hyogo.lg.jp

マークを見かけたら

- ・公共交通機関では席を譲りましょう。
- ・駅や商業施設で声をかけましょう。突発的なできごとへの対応や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な人がいます。
- ・「アレルギーの内容」「ゆっくり話してほしい」など、マークに記載された内容に従って手助けしましょう。

毎年10月17日から23日までの1週間は「薬と健康の週間」です

複数の医療機関を受診して、それぞれ違う薬局でお薬をもらっていませんか？お薬が残っていませんか？お薬の飲み方や副作用について疑問はありませんか？



かかりつけ薬剤師・薬局をもつことにより、ご自身の服用しているお薬を、継続してチェックしてもらえます。例えば、内科と眼科など複数の診療科を受診

して、同じお薬が処方されていないか、一緒に飲むことを避けた方がいいお薬がないか、副作用が出ていないか、期待される効果が出ているかなどを継続的に確認することで、服用するお薬の安全性や有効性の向上が期待できます。

お薬を安全に安心して使うために、お薬に関する情報や健康上のアドバイスなど、相談できる“かかりつけ薬剤師・薬局”を見つけましょう。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

市町老連の事例・活動報告

加西市老人クラブ連合会

高齢者に 魅力的に映る 事業を目指して！

加西市老連では、加入促進のための視点として、「若手・女性の活躍の場づくり」、「情報発信力の強化とマスコミ活用」

や「目玉事業の企画と事業の精選化」等を掲げています。

老人クラブの定番の活動以外に、クラブの魅力を促進する事業として、未加入者が思わず参加したくなるような新たなニーズに対応できる、次の事業を行っています。

■アクティブシニア事業（継続）

各界で活躍されているアクティブライフの実践者の講演会を行っています。世界的プログラマーである若宮正子氏、投稿サイトで人気の89歳のカメラマン西本

喜美子氏を講師に迎えました。

市老連と加西市が連携した企画は、会員外も含め、遠方からの参加者が多くあり盛会裡に終了しました。

■アクティブシニアプロジェクト（新規）

会員の持つ経験や能力とそれを必要とする地域社会をつなぐことで、高齢者の社会参加を促進する事業です。

試行の例として、子ども将棋教室で会員が対戦相手として活躍し、子どもにはやる気を、高齢者には生きがいをもたらしました。



その成果を踏まえ、今後は国の高齢者生きがい活動事業を活用し、高齢者の知的財産やその他のスキルをWEB上で公開し、高齢者に対する地域のニーズとマッチングするシステム「老人クラブバンク」を立ち上げようとしています。

のじぎくクラブ兵庫 助成事業

平成30年度「のじぎくクラブ兵庫助成事業」対象10団体の中から1クラブの活動について紹介します。

豊岡市老人クラブ連合会 出石町寿会連合会



近畿最古の芝居小屋 「永楽館」で芸能祭を実施

豊岡市老人クラブ連合会の出石町寿会連合会では、6月16日に豊岡市出石町柳にある「出石永楽館」で『永楽ショー』（芸能祭）を開催しました。出石永楽館は、明治期に建設された近畿地方に現存する最古の芝居小屋で、兵庫県指定重要有形文化財に指定されています。今年で4回目を迎えた『永楽ショー』は、出演

者・スタッフすべて老人クラブ会員で、バスを借り上げ豊岡市内各地から約250名が集まりました。出し物は、「相撲甚句」「ハーモニカ演奏」「長持ち唄」「寸劇」「踊り」「尺八と琴」「フラダンス」となかにはプロかと思うような人もいて見応えがありました。また、出演者が顔見知りということもあり、終始和やかな雰囲気包まれていました。

スポンサーの皆さまへ

このたびは、のじぎくクラブ兵庫が発行する「きずな」への広告掲載を賜り、誠にありがとうございました。私たち老人クラブは、高齢者の幸せづくりと地域貢献を目標に、健康と友愛、そして奉仕の精神をもって、これからも積極的な活動を行ってまいりますので、今後ともますますのご支援をお願い申し上げます。

のじぎくクラブ兵庫

悪質業者に注意して！

消費者被害の 4割は高齢者



高齢者は、「お金」「健康」「孤独」の大きな不安を持っているといわれ、悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切にして信用させ、高齢者の年金や貯蓄を狙っています。高齢者は自宅にすることが多いため、電話勧誘販売や訪問販売による被害にあいやすいのも特徴です。

昨年度の兵庫県内での消費者トラブルでは、60歳以上が全体の約4割を占め、70歳以上の割合が増加しています。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています
